

5人の議員が町政を問う

一般質問



一般質問は、行政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、説明を求めたり、所信を問いただすものです。

外国人労働者雇用

費用の助成、居住支援の実施は？

町長／ニーズや実態を把握し、検討する

渡邊：日本の労働市場では、一部の産業や職種で労働者不足が発生しており、当町においても、労働力が不足しているようです。

町内事業者が外国人の受け入れをした場合に、雇用に係る費用の一部助成、居住支援を斡旋できる環境整備をしてはいかがでしょうか伺います。

町長：人手不足を解消するため、県内でも外国人を雇用する企業が増加している傾向にあり、町内においては、企業や医療・福祉法人が在留資格を有し、住民登録した外国人を雇用している状況にあります。

企業や医療・福祉法人における外国人雇用のニーズや雇用形態の実態を把握したうえで、受け入れ事業者に対する支援策について検討し取り組みます。

広野火力発電所

1・3・4号機廃止の影響は？

町長／現段階においては、影響はない

渡邊：株式会社JERAは、長期計画停止していた広野火力発電所1・3・4号機を10月5日に廃止することとし、経済産業省に発電事業変更届出書を提出しました。

広野火力発電所の、令和元年度から本年度までの5年間の各年度の町税収に占める割合と、償却資産に係る税額を教えてください。

町長：町税に占める割合は、令和元年度が52.7%、令和2年度が46.7%、令和3年度が47.2%、令和4年度が25.4%、令和5年度が24.8%です。

次に、償却資産に係る税額につきましては、令和元年度が13.4億



わたなべ ただよし 渡邊 忠義 議員

渡邊 忠義

- 外国人を受け入れた事業者に対し、雇用に係る費用の一部助成と居住支援について P13
- 広野火力発電所1・3・4号機（計260万kw）の廃止による税収への影響はどの位ですか

西本 久雄

- 地域経済の展望・雇用の創出について P14

西内 玄太

- 「おむつ定期便」の実施について P15

高木 光雄

- 広野町ゼロカーボンシティ宣言後の実態について
- 広野町と各機関との協定締結について
- 子ども議会開催をつうじて
- F-REI（福島国際研究教育機構＝エフレイ）に望むことは P16

遠藤 浩

- 町内や周辺地域への柔軟な移動手段の確保とその効果について P17

追跡レポート

議員の質問・提言に答える町執行部、その質問・提言をどう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

令和5年12月定例会 一般質問 門馬 まりえ 議員

地域公共交通活性化事業「NOSSE（のっせ）」を利用した町民の声は？

門馬 まりえ 議員

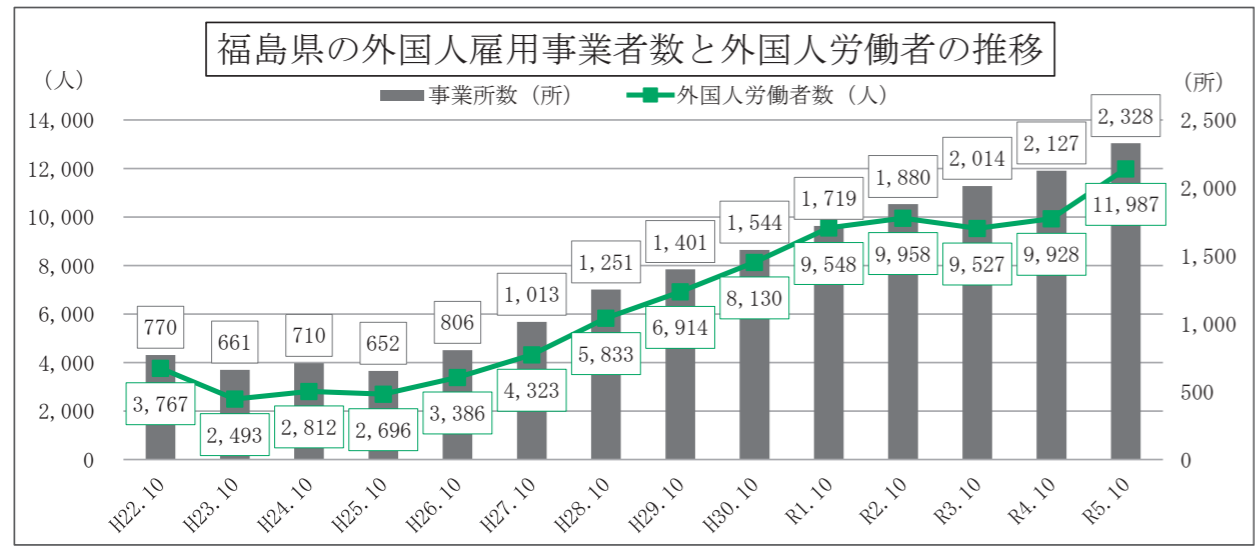
デマンドタクシーはすごく助かるという声も聞こえてきますが、タクシーの方が便利だったという意見もあります。一層利便性を感じるような方法を取るべきではありませんか。

タクシー利用料金助成事業を再開

町民バス（路線形式）とデマンド交通に加えて、令和6年度から「タクシー利用料金助成事業」を再開することとなりました。



タクシー券



●参考文献 厚生労働省福島労働局. “福島県における「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（令和5年10月末現在）”.